

日南市まちづくり推進のための意識調査の概要

1 調査の概要

本調査は、平成27年度からスタートし、令和2年に改定した日南市のまちづくりの計画である「日南市重点戦略プラン」及び「日南市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の推進のために実施したものです。

市民の方々が日常生活で感じている日南市の現状や期待される将来の姿などを把握し、「日南市重点戦略プラン」等に掲げる各種施策の展開において参考とすることを目的としています。

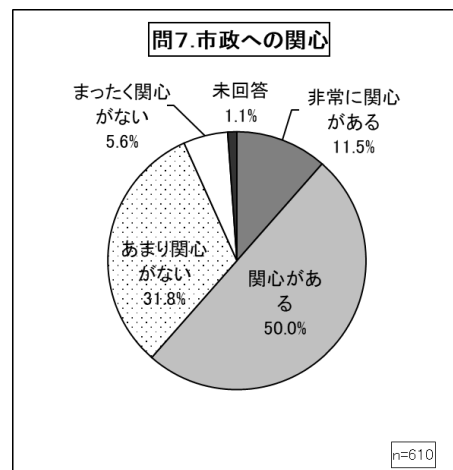
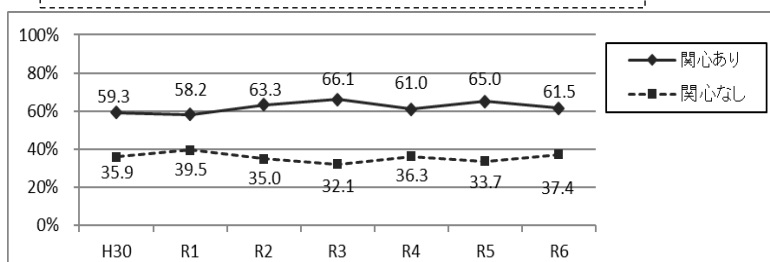
また、同じ内容（設問等）の調査を毎年度実施することで、経年的な市民の方々のニーズ等の把握にも努めます。

調査の方法等	
調査対象者	日南市に居住する満16歳以上の市民（住民基本台帳から無作為抽出）
調査方法	郵送による配布。回答方法は郵送または電子フォーム（R5年度より）
配布数	1,989票 【前回調査 1,990票】 ※配布数2,000通から宛先不明による返戻等を除いた数値
回収数（率）	610票（30.7%）【前回調査票614票（30.9%）】 （内訳：郵送424票、電子フォーム186票）
調査時期	令和6年5月 【前回調査 令和5年6月】

2 結果の概要

（1）市政への関心

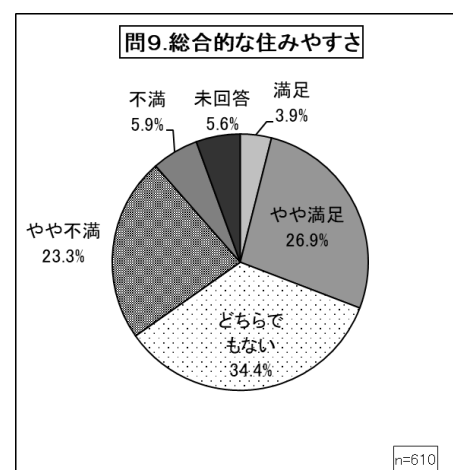
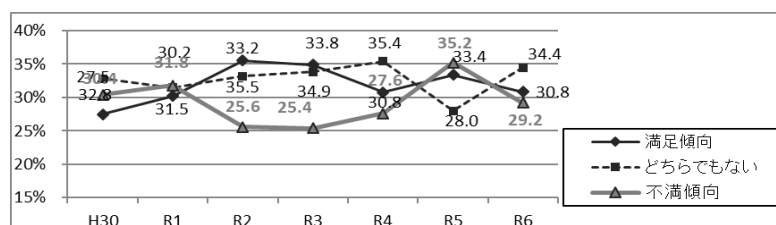
◆市政への関心については、「非常に関心がある」「関心がある」が合わせて6割以上（61.5%）を占め、市政に対して比較的高い関心が寄せられています。



（2）暮らしやすさの満足度と重要度

①総合的な住みやすさに対する評価

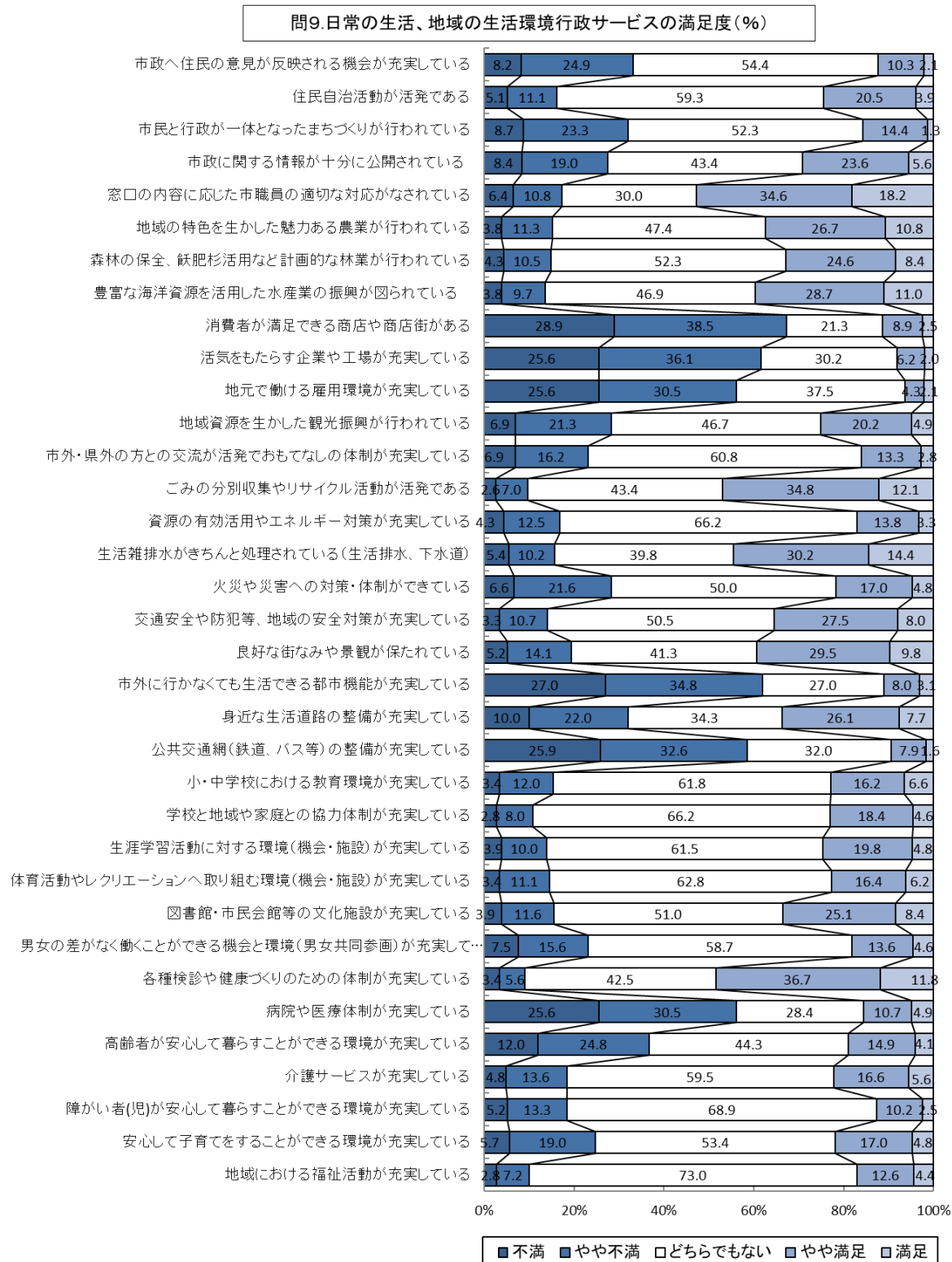
◆総合的な住みやすさの評価については、「満足」「やや満足」が30.8%に対し、「不満」「やや不満」が29.2%となっています。



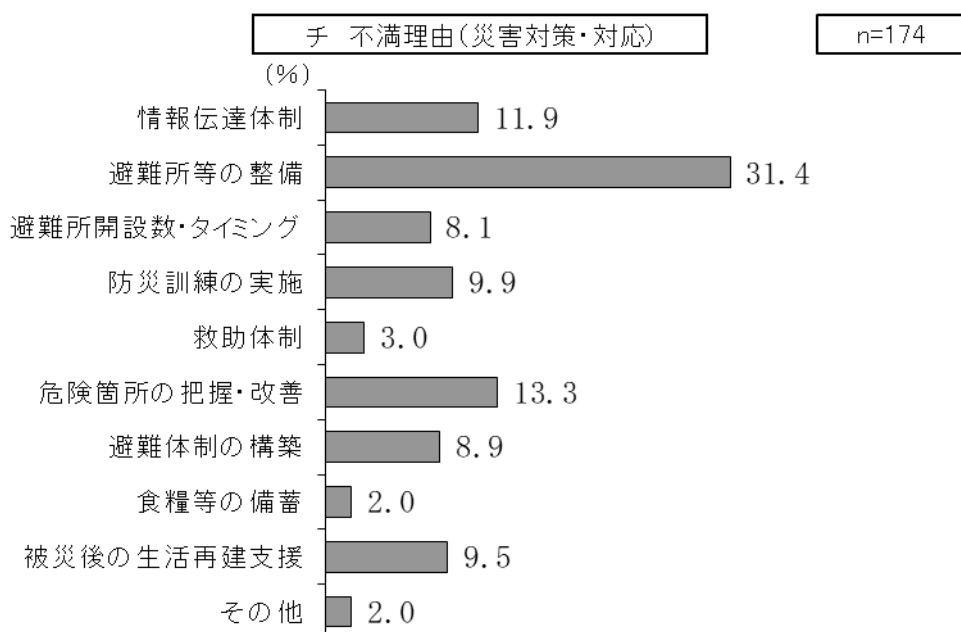
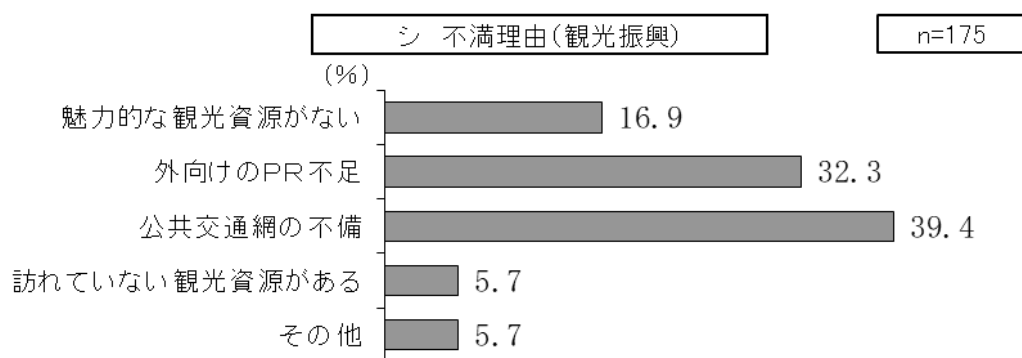
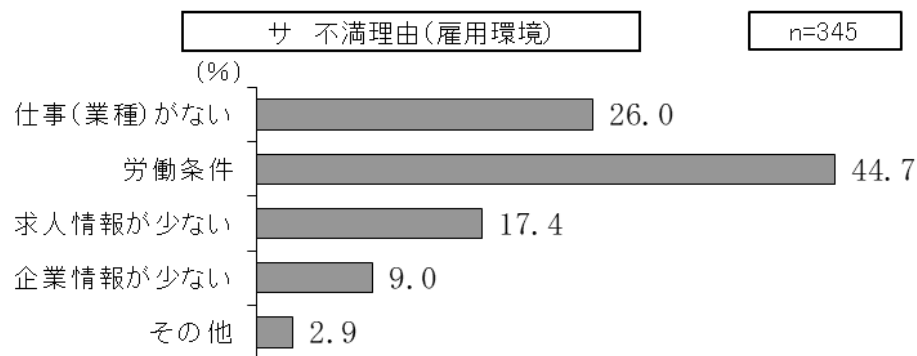
②生活環境行政サービスへの満足度

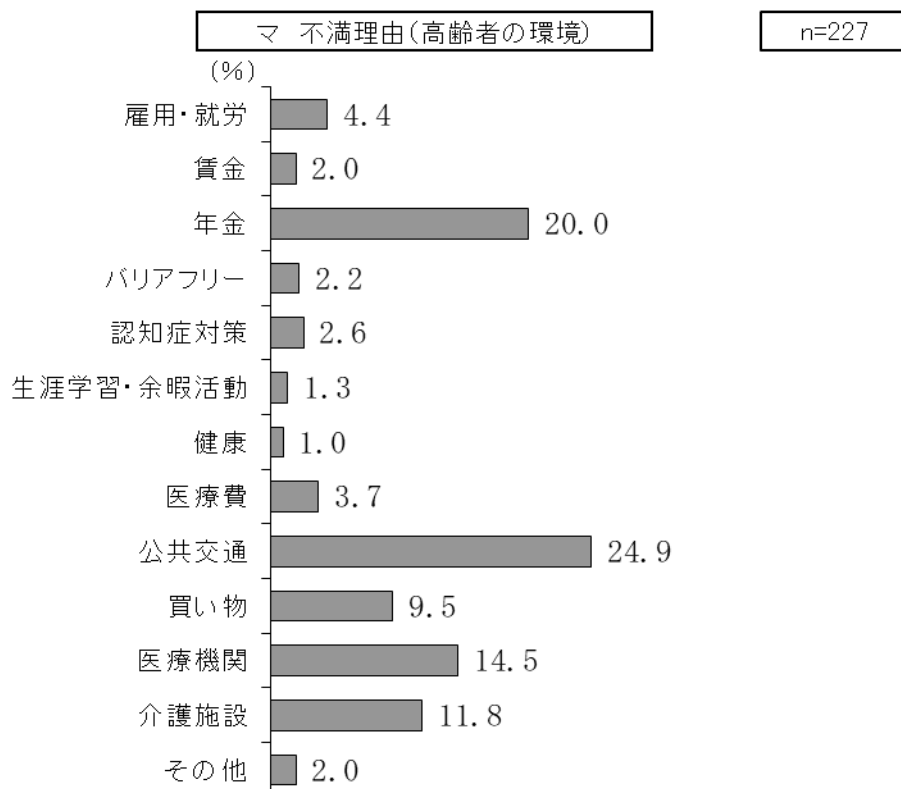
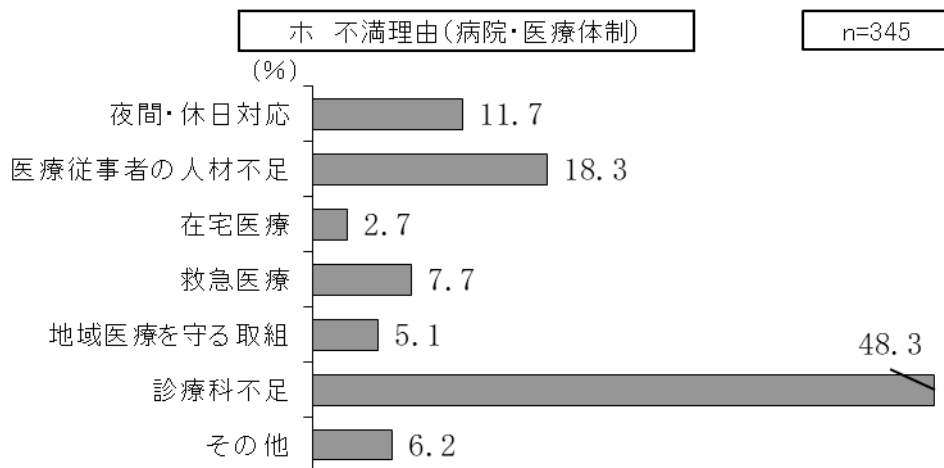
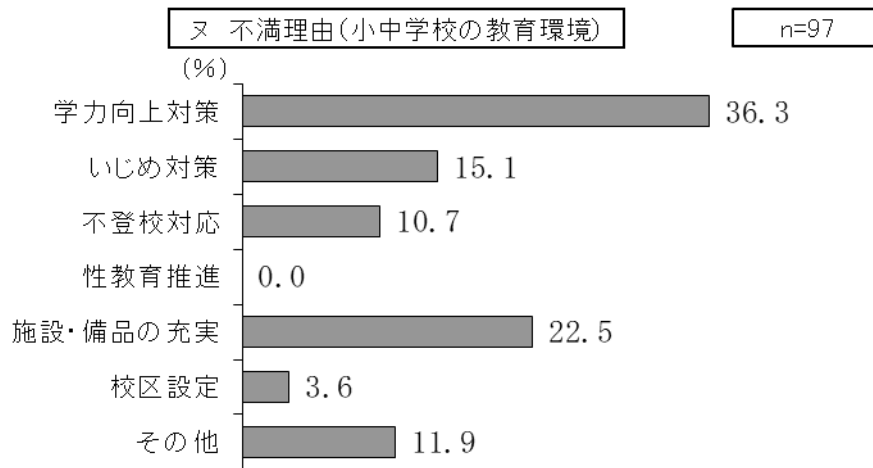
◆生活環境行政サービスへの満足度について、「満足」「やや満足」の比率が高いサービスとして「市職員の窓口の適切な対応」(52.8%)が高く評価され、「各種検診や健康づくりのための体制」「ごみの分別・リサイクル活動」「生活雑排水(下水道)」等が続いています。

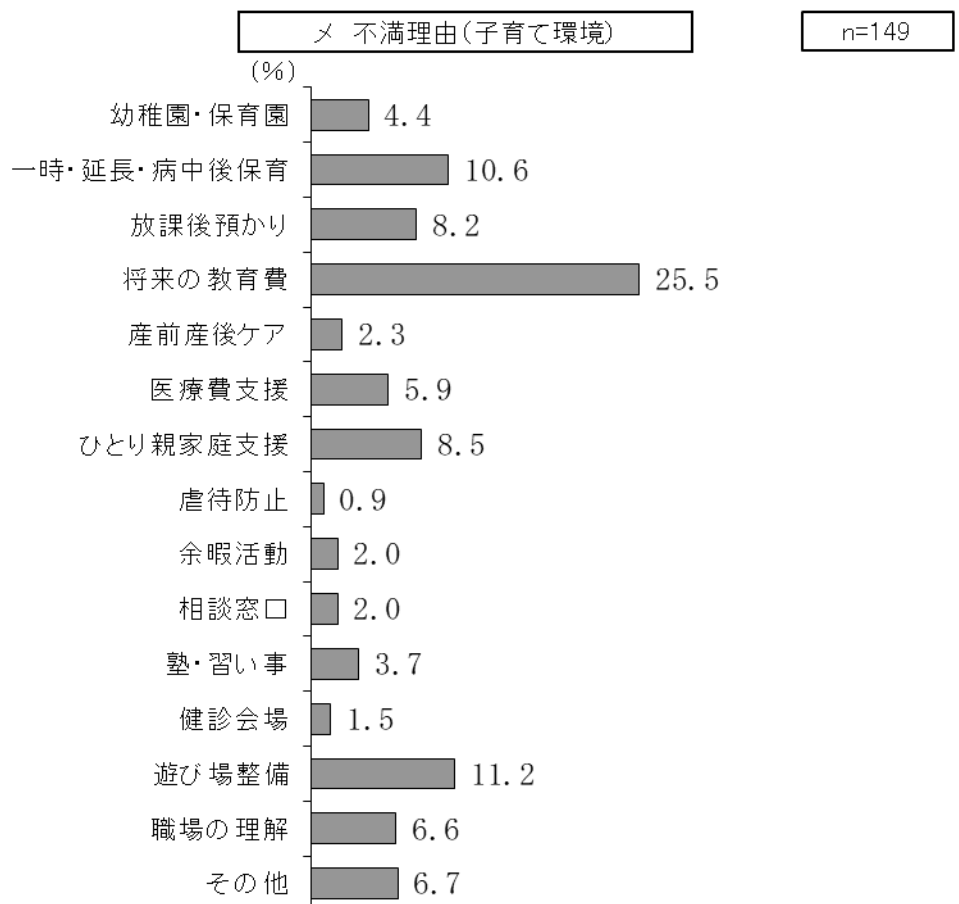
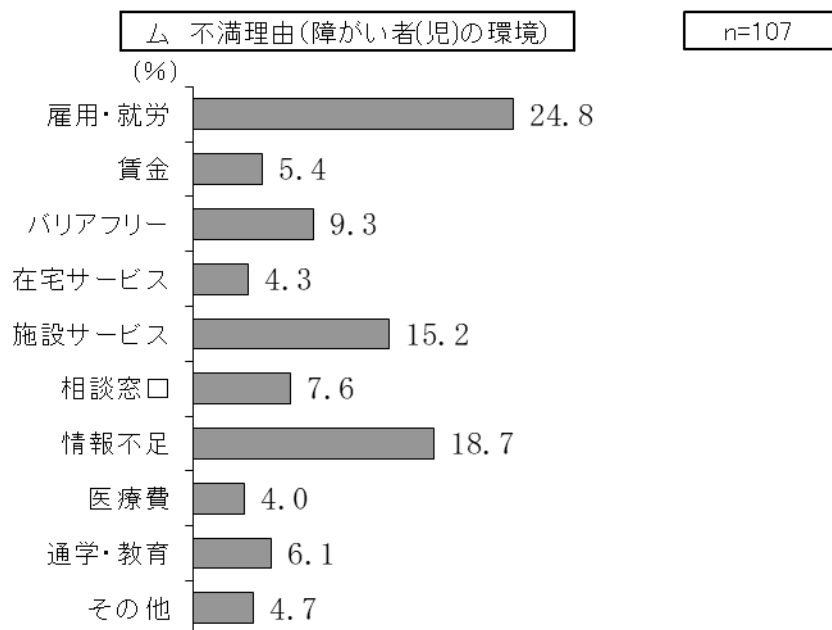
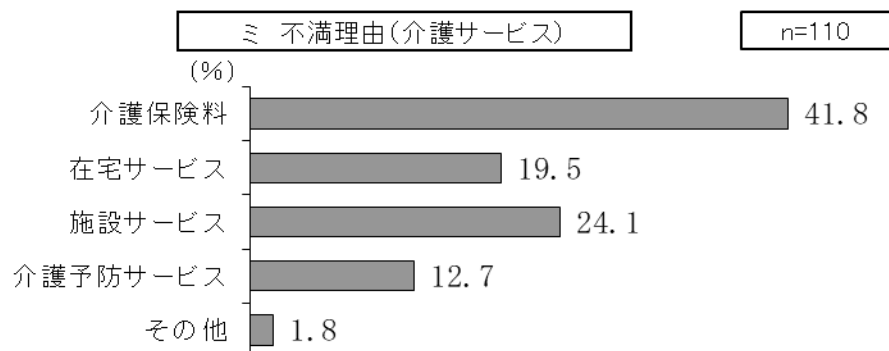
◆一方、「不満」「やや不満」の比率が高いサービスとして、「消費者が満足できる商店や商店街」(67.4%)、「市外に行かなくても生活できる都市機能」(61.8%)「活気をもたらし企業や工場」(61.7%)「公共交通網の整備」(58.5%)、また「地元で働ける雇用環境」・「病院や医療体制」(56.1%)など定住環境に関連する項目が上位に指摘されています。



《参考：不満、やや不満と回答した理由》

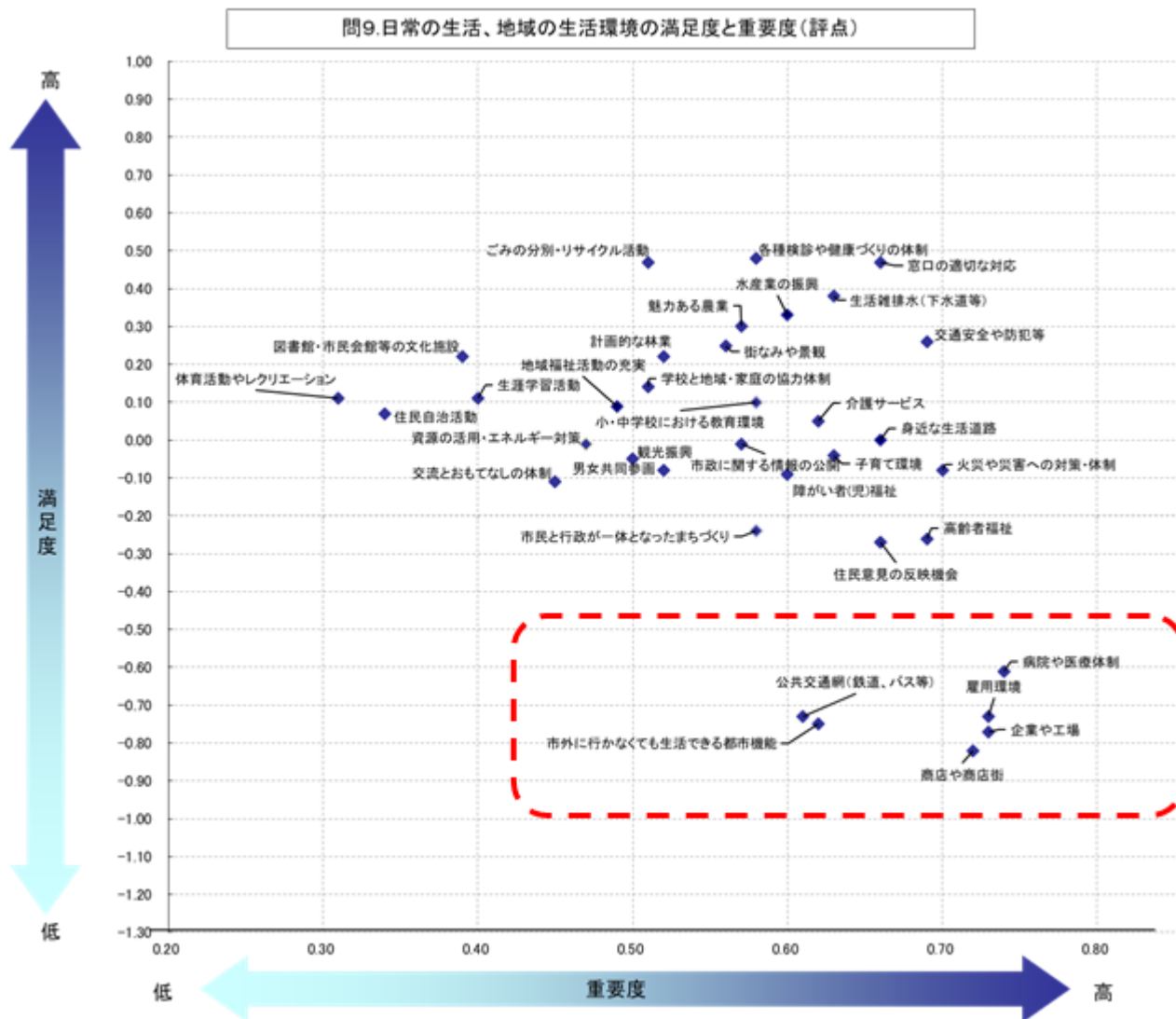






③生活環境行政サービスの満足度と重要度の関係性

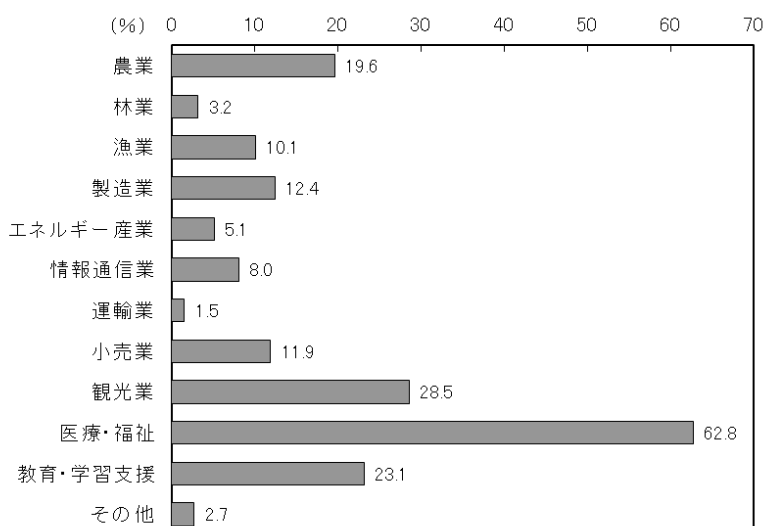
◆重要度と満足度を評点化して関係性をみると、「地元で働ける雇用環境」「活気をもたらす企業や工場」「消費者が満足できる商店や商店街」「市外に行かなくても生活できる都市機能」「公共交通網の整備」などの定住環境に係る行政サービスにおいて、特に重要度は高い反面、満足度は低くなっています。また「病院や医療体制」も重要度は高い一方、満足度が低くなっています。



※複数回答(2つ以内)

問9-2 市が優先すべき産業振興の分野

n=597

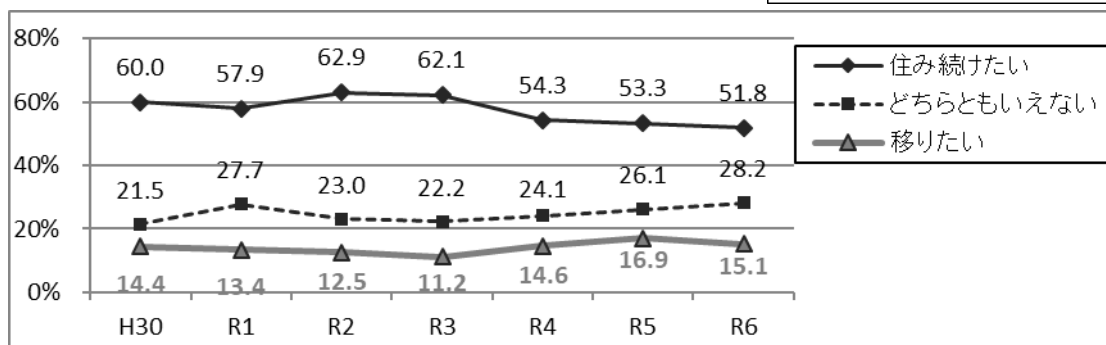
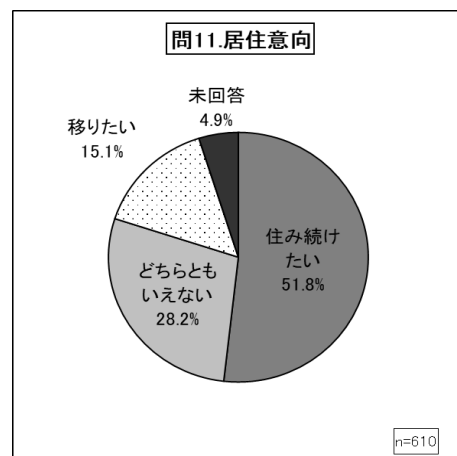


※評点は下表に従い配点し、合計した値をそれぞれ回答人数で平均した値です。

	回答	配点
満足度	とても満足	2
	やや満足	1
	どちらでもない	0
	やや不満	-1
	不満	-2
重要度	重要	1
	どちらでもない	0
	重要でない	-1

(3) 居住意向

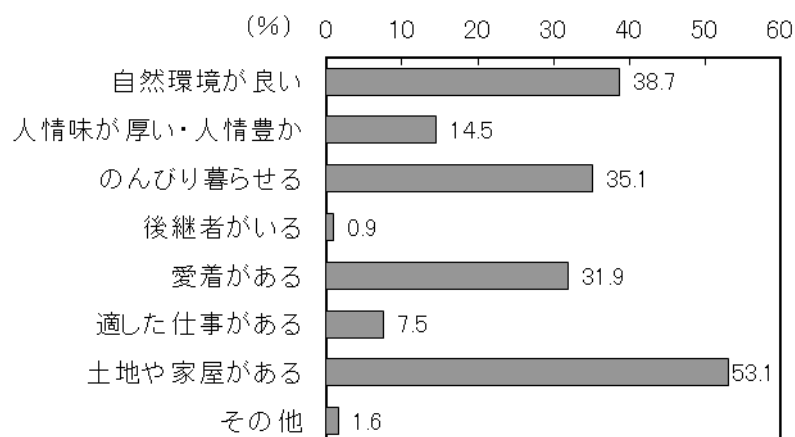
- ◆5割以上（51.8%）の人が、「住み続けたい」としており、その理由として「土地や家屋がある」「自然環境が良い」「のんびり暮らせる」ことを挙げる人が多くなっています。
- ◆一方、「移りたい」とする人は、16.9%を占め、その理由として「収入が少ない」「交通が不便」「買い物不便」「医療施設が遠い」ことを挙げる人が多くなっています。



※複数回答(2つ以内)

問11.住み続けたい理由

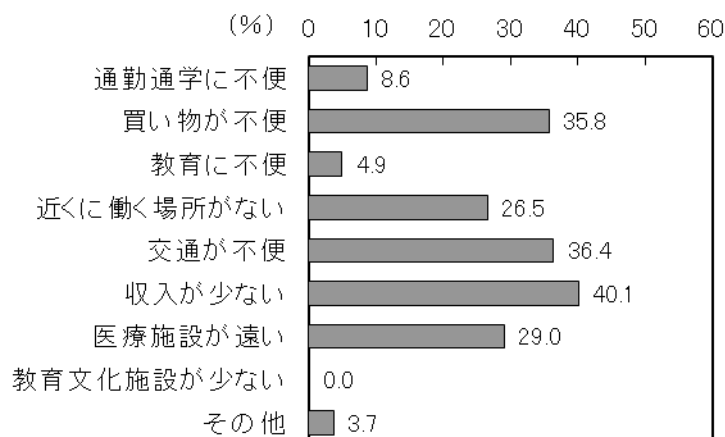
n=316



※複数回答(2つ以内)

問11.移りたい理由

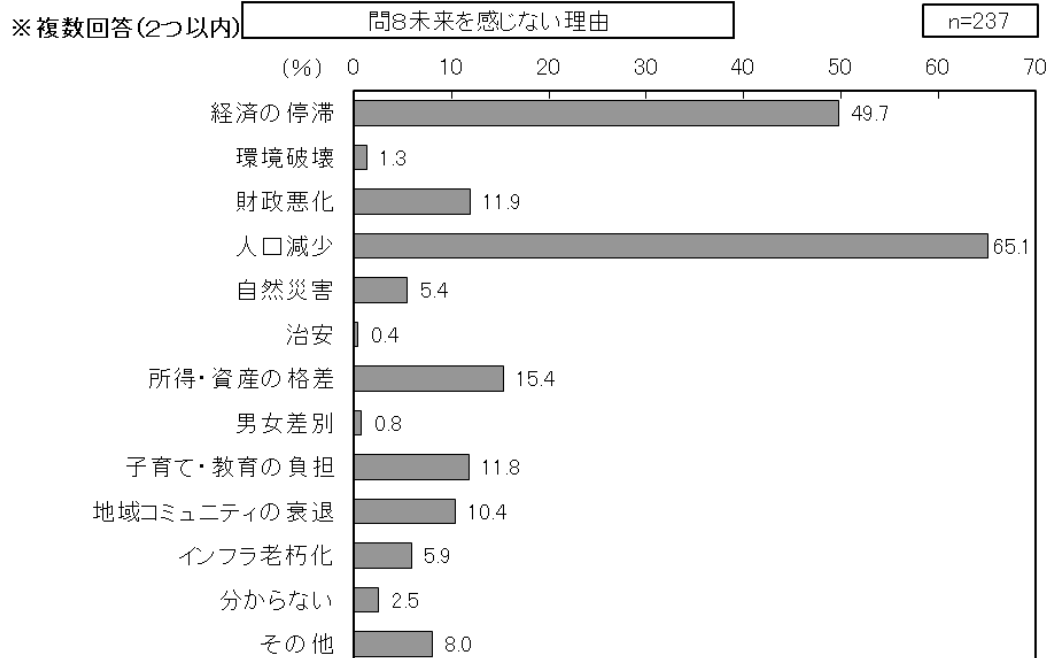
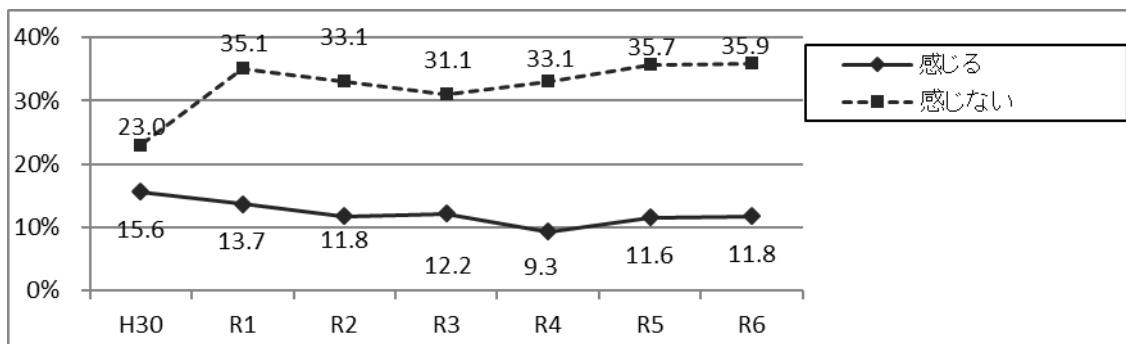
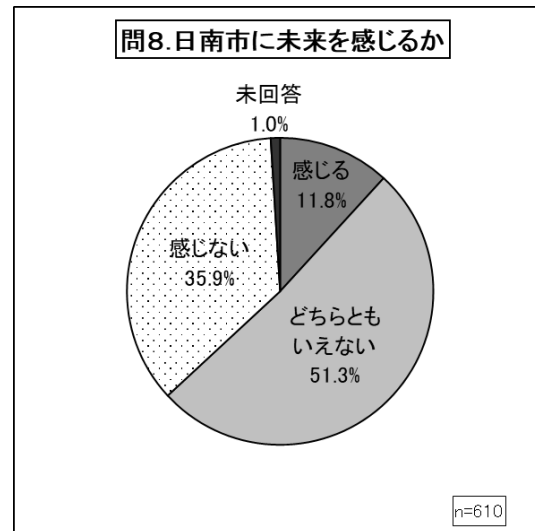
n=54



(4) これからのまちづくり

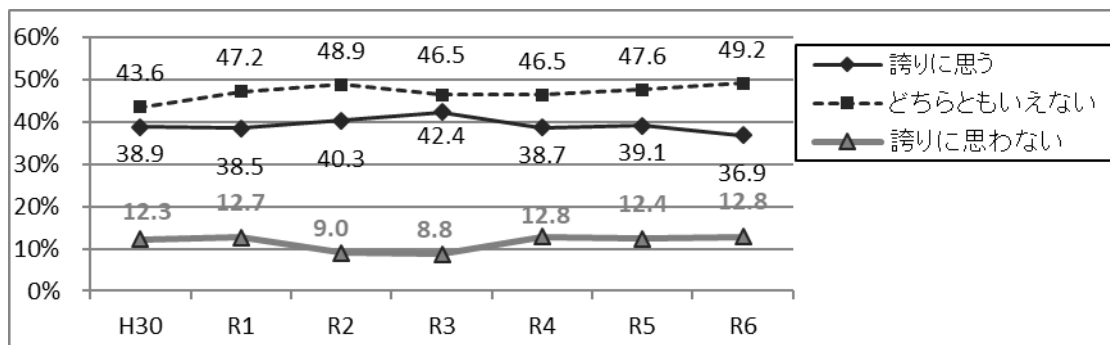
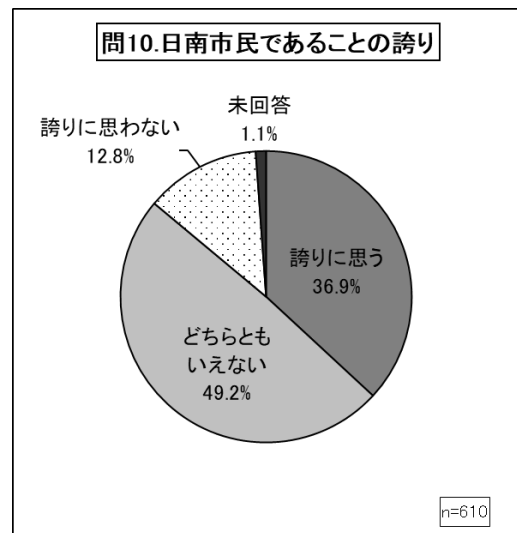
① 明るい未来

- ◆日南市に「未来を感じる」人の割合は、1割弱（11.8%）にとどまっています。
- ◆一方で、「未来を感じない」人の割合は、35.9%を占め、その理由として、「人口減少」、「経済の停滞」などを理由に挙げられています。



②日南市民であることの誇り

◆36.9%の人が、日南市民であることを誇りに思っており、「誇りに思わない」(12.8%)を大きく上回っています。

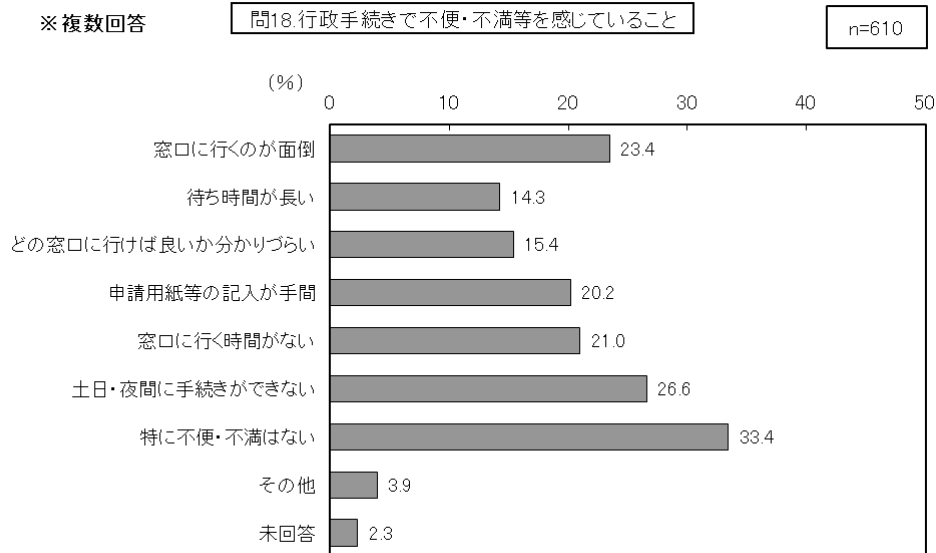


令和6年度より新たに追加した設問

(5) 「行政手続き」

①行政手続きで不便・不満等を感じていること

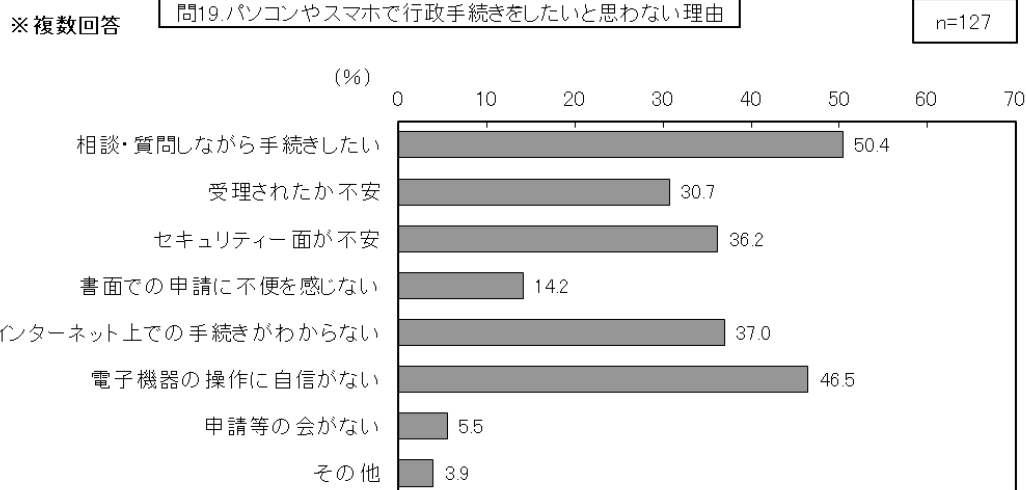
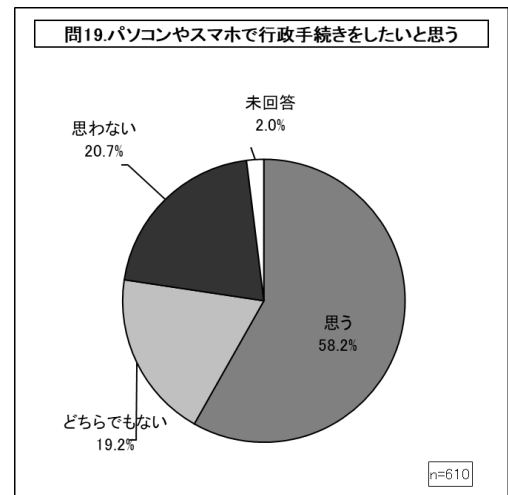
◆「特に不便・不満はない」（33.4%）と回答した人の割合が一番多く、次いで「土日・夜間に手続きができない」（26.6%）、「窓口に行くのが面倒」（23.4%）、「窓口に行く時間がない」等が続いています。



②パソコンやスマホで行政手続きをしたいと思う

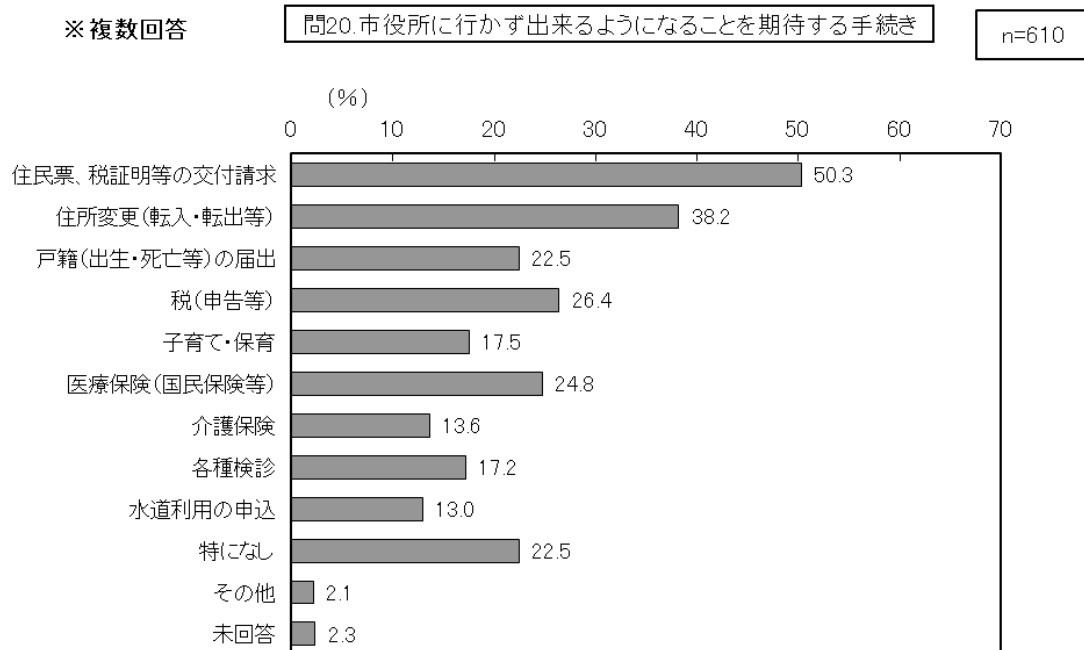
◆パソコンやスマホで行政手続きをしたいと思うと答えた人が、約6割（58.2%）、思わないと答えた人は約2割（20.7%）となっています。

◆また、思わない理由として高かったものは、「相談・質問しながら手続きしたい」（50.2%）で、次いで「電子機器の操作に自信がない」、「セキュリティ面が不安」の順となっています。



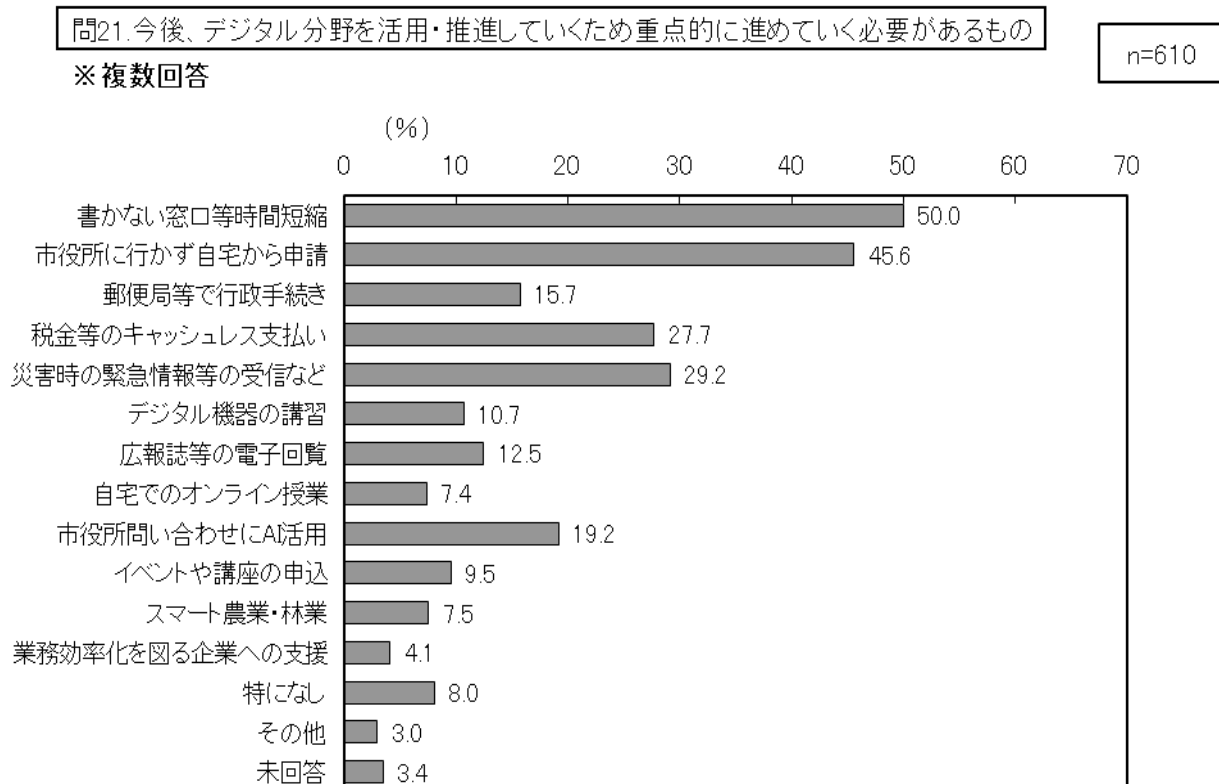
③市役所に行かず出来るようになることを期待する手続き

◆「住民票、税証明等の交付請求」（50.3%）が1番多く、次いで「住所変更（転入・転出等）」、「税（申告等）」等の順となっています。



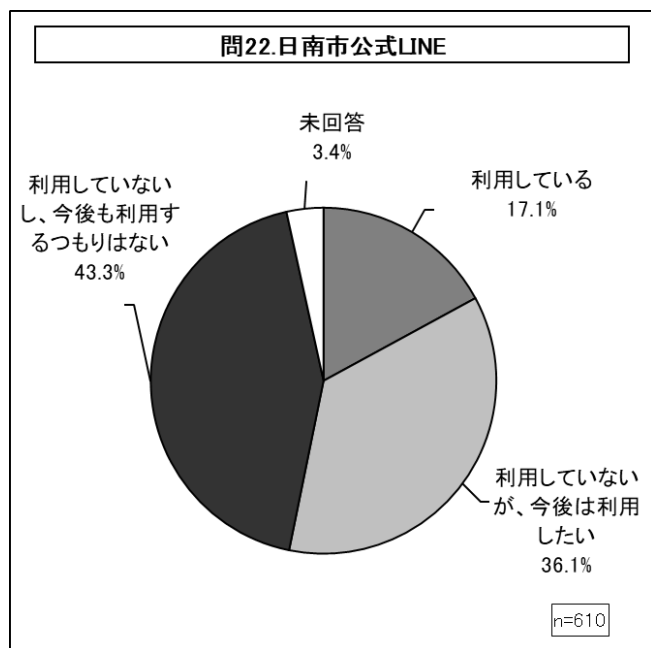
④今後、デジタル分野を活用・推進していくため重点的に進めていく必要があるもの

◆「書かない窓口な時間短縮」（50.0%）が1番多く、次いで「市役所に行かず自宅から申請」、「災害時の緊急情報受信」、「税金等のキャッシュレス支払い」等の順となっています。

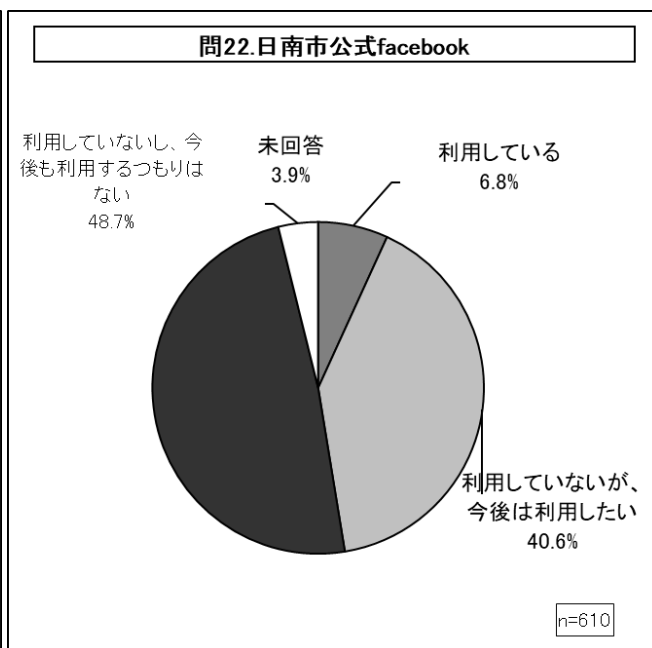


(6) 「日南市公式 SNS」の利用状況等について

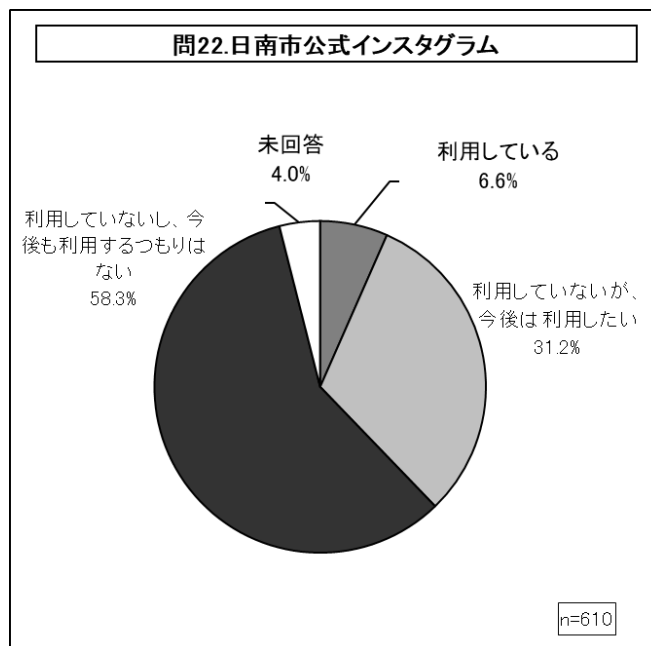
①日南市公式 LINE



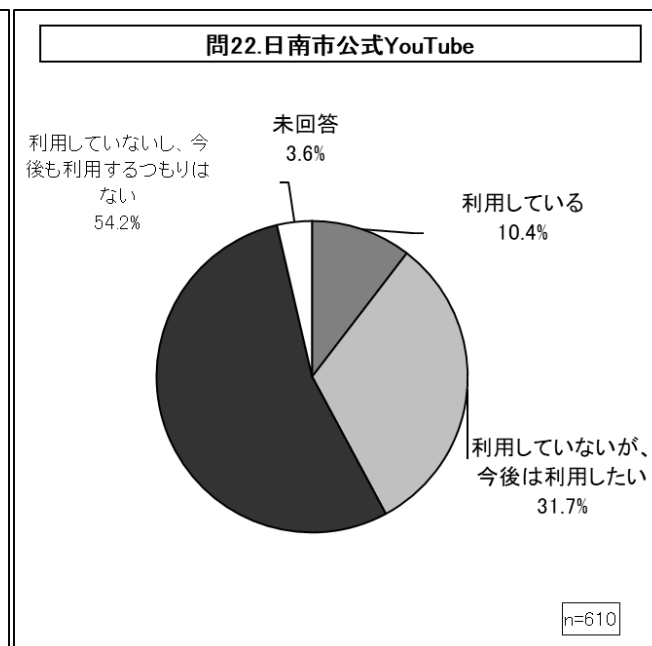
②日南市公式 facebook



③日南市公式Instagram



④日南市公式 Youtube

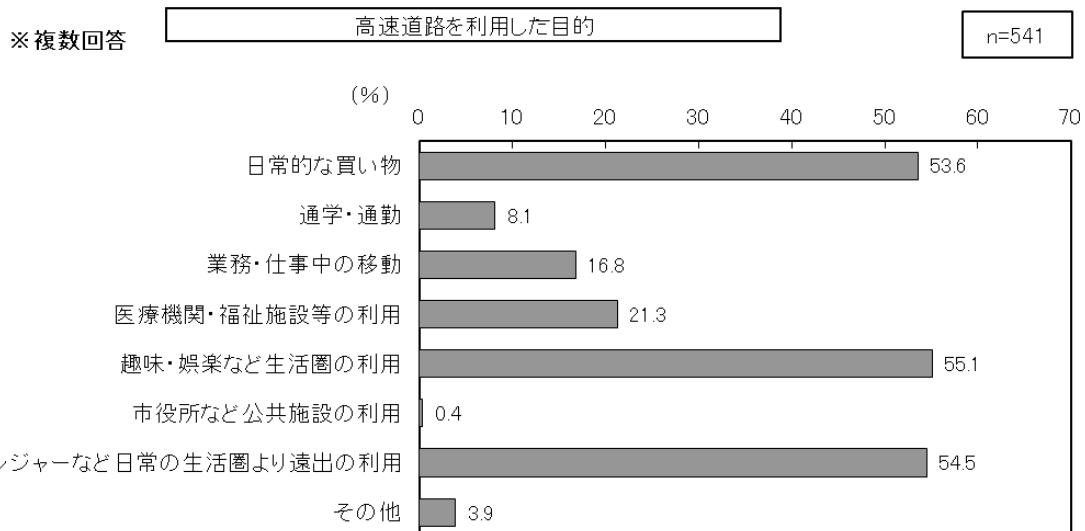
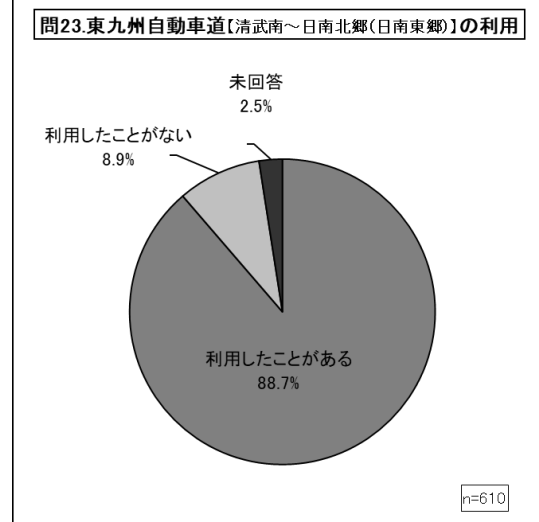


(7) 「東九州自動車道【清武南～日南北郷（日南東郷）】開通効果」について

①「東九州自動車道【清武南～日南北郷（日南東郷）】」の利用

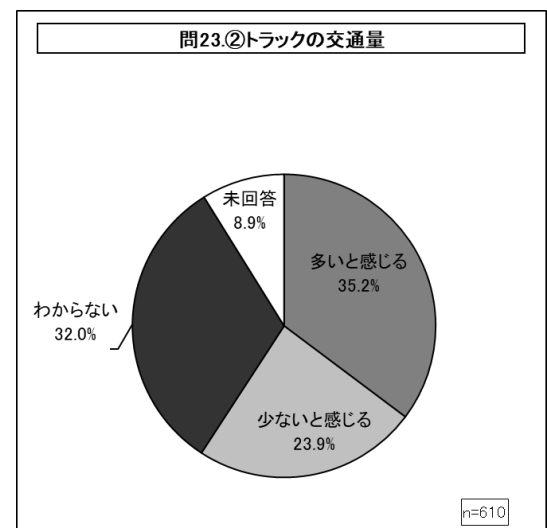
◆東九州自動車道を「利用したことがある」と答えた人は、約9割（88.7%）となっています。

◆また、利用した目的で1番多かったのが、「趣味・娯楽など生活圏の利用」（55.1%）となっており、次いで「レジャーなど日常の生活圏より遠出の利用」（54.5%）、「日常的な買い物」（53.6%）の順となっています。



②トラックの交通量について

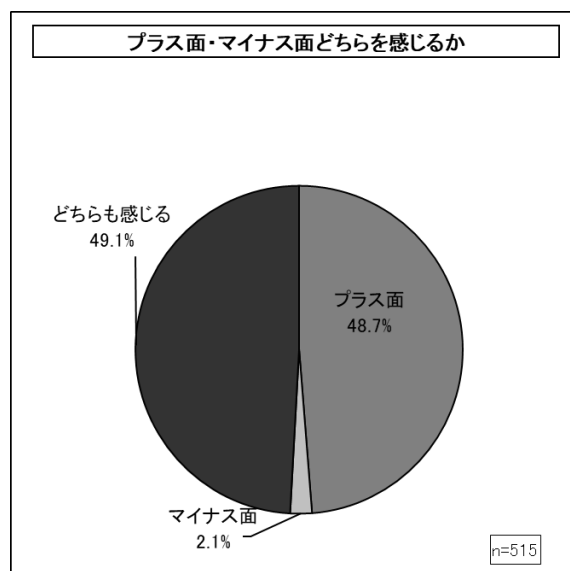
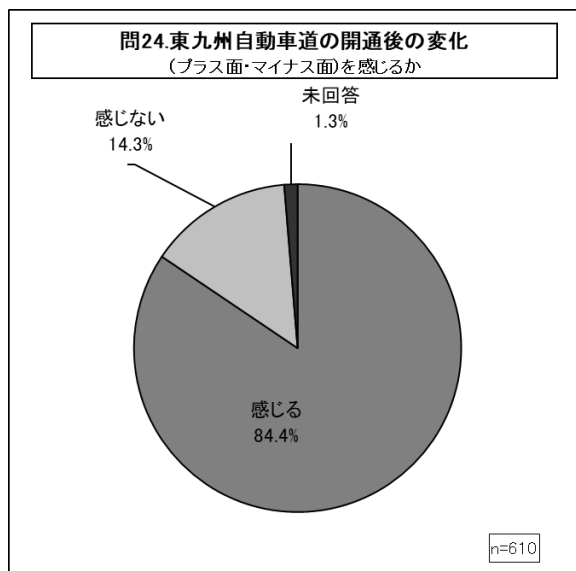
◆東九州自動車道開通により物流の利便性も向上していますが、トラックの交通量が「多いと感じる」と答えた人は35.2%、「少ないと感じる」と答えた人は23.9%となっています。



③「東九州自動車道【清武南～日南北郷（日南東郷）】」開通後の変化

◆東九州自動車道開通後の変化（プラス面・マイナス面）について、「変化を感じる」と答えた人は、84.4%、「変化を感じない」と答えた人は 14.3%となっています。

◆また、プラス面・マイナス面のどちら変化を感じるか、集約したところ、「プラス面のみの変化」と答えた人が 48.7%、「マイナス面のみの変化」と答えた人が 2.1%、「どちらも感じる」と回答した人が 49.1%となっています。

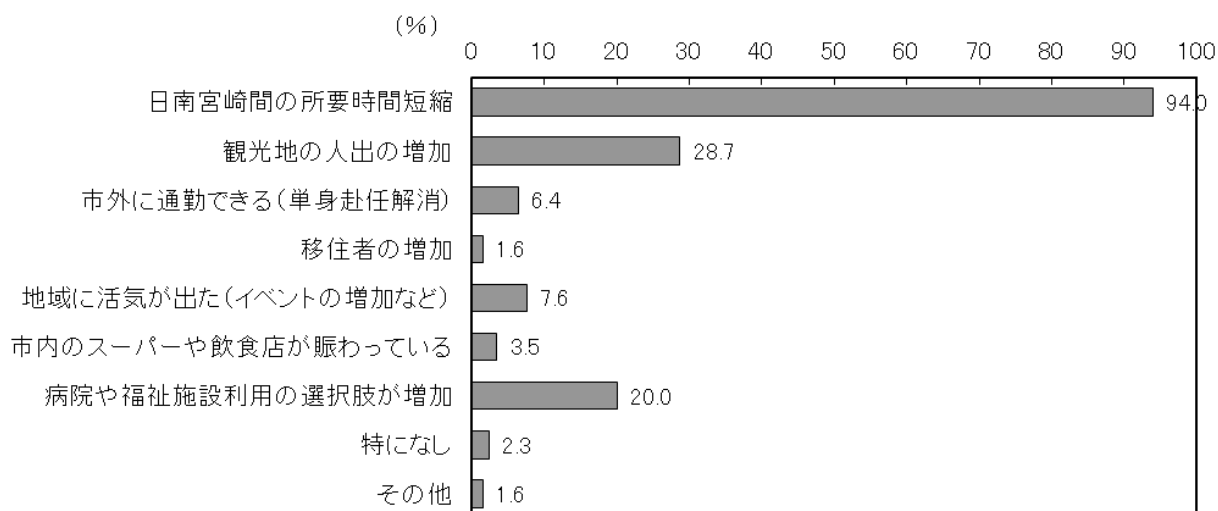


◆東九州自動車道開通後の変化、プラス面の理由として最も高かったのは、「日南宮崎間の所要時間の変化」(94.0%)となっており、次いで「観光地の人出の増加」(28.7%)、「病院や福祉施設利用の選択肢が増加」(20.0%)の順となっています。

※複数回答

問24.東九州自動車道の開通後の変化(プラス面)

n=515

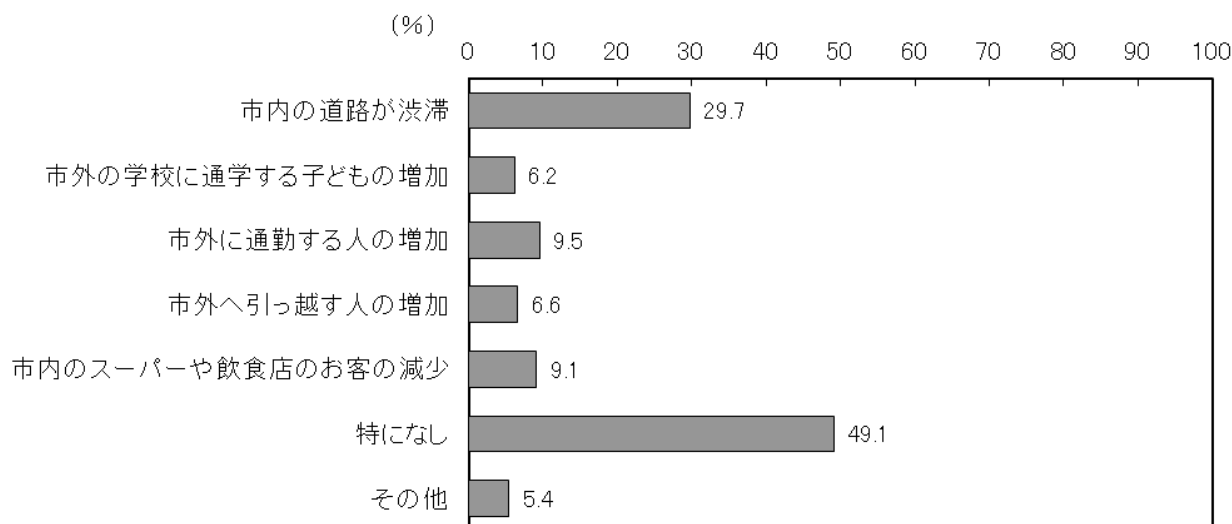


◆東九州自動車道開通後の変化、マイナス面の理由として最も高かったのは、「市内の道路が渋滞」（29.7%）となっており、次いで「市外に通勤する人の増加」（9.5%）の順となっています。また、マイナス面は「特になし」と回答した人は、49.1%となっています。

※複数回答

問24.東九州自動車道の開通後の変化(マイナス面)

n=515

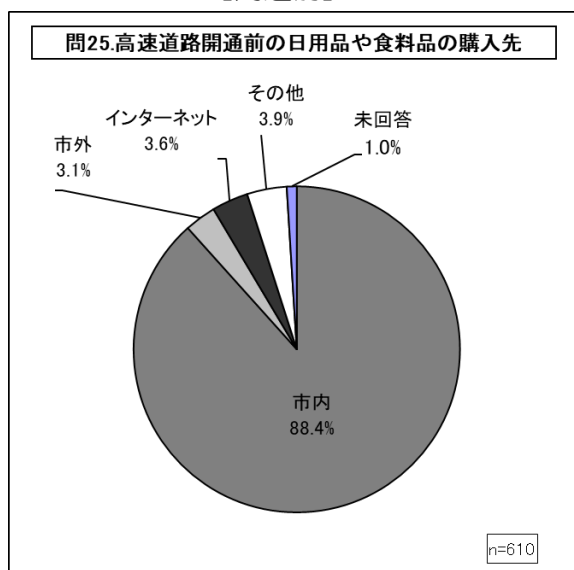


④「東九州自動車道【清武南～日南北郷（日南東郷）】」開通前後の買い物や外食の状況 ア. 日用品や食料品の購入先の変化

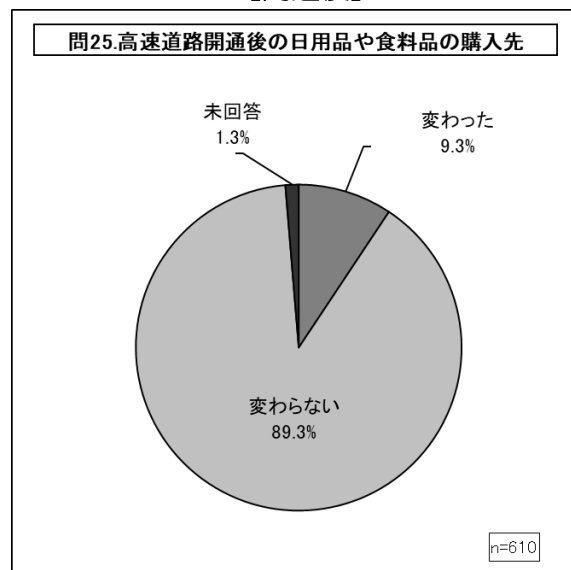
◆東九州自動車道開通前の日用品や食料品の購入先は、「市内」が約9割（88.4%）、「インターネット」（3.6%）、市外（3.1%）の順となっています。

◆東九州自動車道開通後『購入先に変化があったか』の設問では、約9割（89.3%）が「変わらない」と回答しており、「購入先が変わった」と回答した人は1割弱（9.3%）となっています。また変わったと回答した人の多くは、「市内→市外」と回答しています。

【開通前】



【開通後】

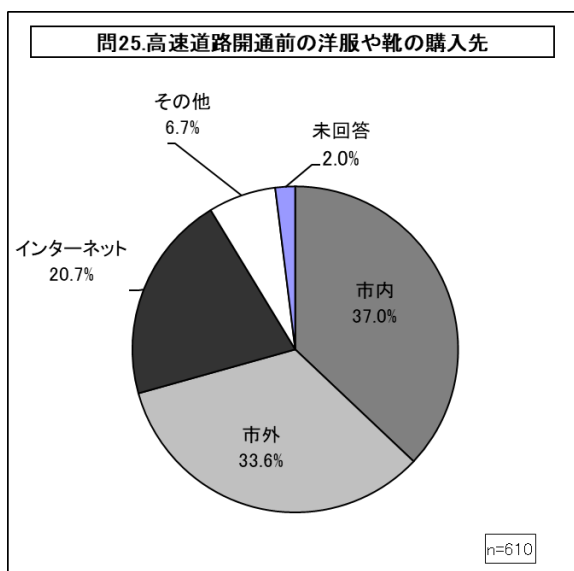


イ. 洋服や靴などの購入先の変化

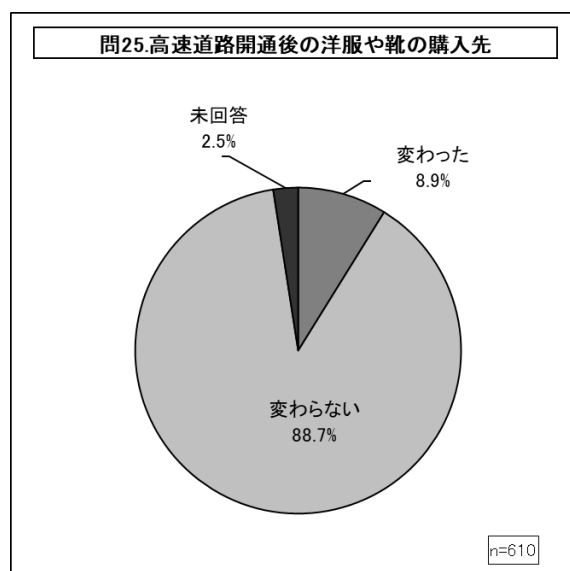
◆東九州自動車道開通前の洋服や靴などの購入先は、「市内」が37.0%、「市外」(33.6%)、「インターネット」(20.7%)の順となっています。

◆東九州自動車道開通後『購入先に変化があったか』の設問では、約9割(88.7%)が「変わらない」と回答しており、「購入先が変わった」と回答した人は1割弱(8.9%)となっています。また変わったと回答した人の多くは、「市内→市外」と回答しています。

【開通前】



【開通後】

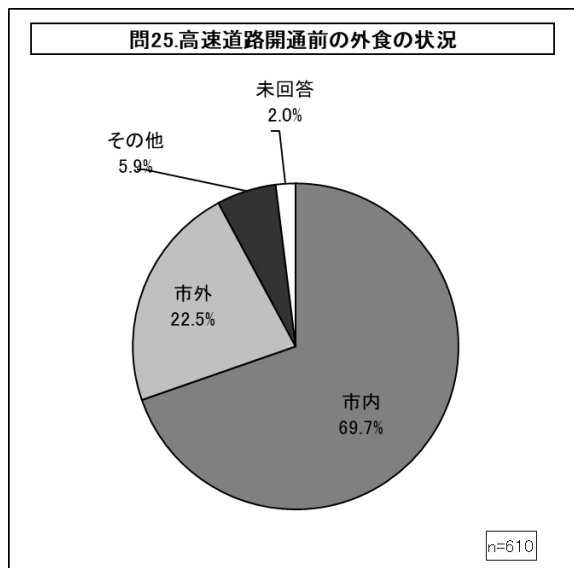


ウ. 外食先の変化

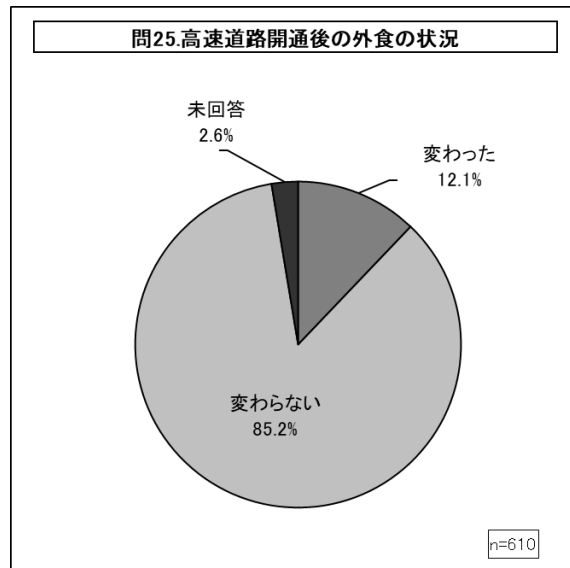
◆東九州自動車道開通前の外食先は、「市内」が69.7%、「市外」(22.5%)、「その他」(5.9%)の順となっています。 ※「その他」はあまり外食をしないの回答が多い。

◆東九州自動車道開通後『外食先に変化があったか』の設問では、85.2%が「変わらない」と回答しており、「変わった」と回答した人は12.1%となっています。

【開通前】



【開通後】

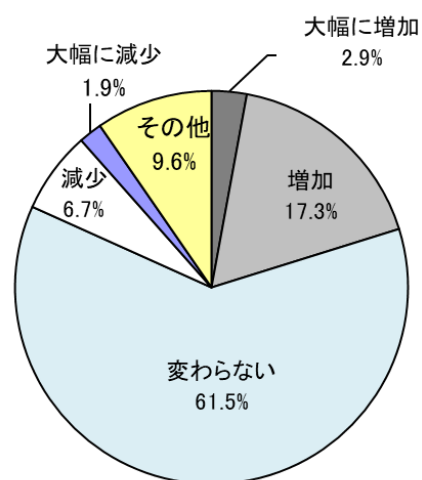


※事業者のみ回答

⑤「東九州自動車道【清武南～日南北郷（日南東郷）】」開通後のお客や売上

◆東九州自動車道開通後のお客や売上について、「変わらない」と回答した人が約6割（61.5%）となっており、「大幅に増加」・「増加」と回答した人は20.2%、「減少」・「大幅に減少」したと答えた人は、8.6%となっています。

問27.東九州自動車道【清武南～日南北郷（日南東郷）】開通後のお客や売り上げ ※事業者のみ



n=104

※本報告書の調査結果については、小数点第2位を四捨五入、集計しているため、合計が100%にならない場合があります。